

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		2-	2
事業名	広報広聴経費	会計	款	項	目
		一般	2	1	2
政 策	3 みんなが活躍できる地域共生社会をつくるために	課名	政策課		
施 策	3-1 主体的で特色のある地域づくりの推進	係名	広報秘書係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	全町民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	町民が町政に関する情報を、適切な時期に取得することができる。
事業内容	・ 広報紙の発行…毎月1回の「広報とういん」の発行 ・ 情報紙の発行…東員町のPR情報紙の発行 ・ 町民カレンダー作成…1年間を通じた行事を掲載したカレンダーの各戸配布 ・ ホームページ、メール配信サービス…町のホームページ、行政情報のメール配信 ・ SNSの運用…Instagram、Twitterを使い町の情報を発信 ・ 行政情報番組放送…プラムチャンネル、旬感みえへの出演、デジタルサイネージシステム ・ 広聴業務の実施…出前講座などの開催			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	町ホームページ閲覧件数（トップページ）	476,346	836,181	140,512	件	↑	600,000	
	2	町ホームページ閲覧件数（総アクセス数）	4,563,691	6,238,144	3,808,266	件	↑	3,800,000	
	3	とういんプラムチャンネルを普段ひんばんに見る町民の割合	－	8.2	－	%	↑	↗	
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				63,769		82,937		68,425	
財源 内訳	直接事業費A			54,859		72,587		57,205	
	うち一般財源					55,221		45,955	
				8,910		10,350		11,220	
内訳	一般職員（人・千円）			1.35	8910	1.35	8910	1.7	11220
	臨時職員（人・千円）			0	0	0.8	1440	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B 町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充（事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	東員町の認知度の向上を目指すため、策定した広報戦略や交付金事業「イメージアップ計画」に基づき、町内外に東員町をアピールする機会を増やす。	③取組の課題	PR情報紙について、デジ田交付金が令和6年度で終了するが、令和7年度以降の事業展開について検討が必要。
②R5年度に実施した取り組み	デジ田交付金の対象事業として、町ホームページリニューアル、広報紙リニューアルなどを実施した。	④今後の改善計画	DMOと事業の棲み分けを行いながら、町の魅力向上、適正な情報発信などを広報戦略に基づき事業を実施していく。